

# 新展開実現予算 ~困難を乗り越えて、飛躍を目指す!!~

## 教育イノベーション推進

課題を解決する力を育てる「STEAM教育」の視点を取り入れた授業を全県立高校で取り組む他、デジタル関連の部活動の支援や、少人数学級編制などの取り組みを実施することで、群馬県をけん引していく「始動人」の輩出を目指します。

◆ STEAM教育推進	922万円
◆ 群馬デジタルイノベーションチャレンジ	2,063万円
◆ ぐんまのクリエイティブ拠点化推進	4,219万円
◆ 教育イノベーション推進体制構築	6,089万円
◆ ニューノーマルGUNMA CLASS PJ	8億7,550万円 他

※STEAM教育…各教科の学習を実社会での課題発見・解決に生かしていくための教科横断的な教育のこと  
 ※始動人…自分の頭で考え、他人が目指さない領域で動き出し、生き抜く力を持つ人のこと

## 災害レジリエンスNo.1の実現

河川改修などの水害対策の他、土砂災害対策、道路防災、治山・ため池などの防災インフラ整備や「逃げ遅れゼロ」に向けた県民の皆さんの避難サポートに取り組みます。また災害派遣用トレーラートイレの導入やAI(人工知能)を活用した災害情報の収集・把握など、新たな事業にも取り組みます。

◆ 防災インフラの整備・避難のサポート	295億6,137万円
◆ 災害派遣用トレーラートイレ導入	2,650万円
◆ 防災におけるDX推進	1,296万円 他

※災害レジリエンス…想定外の大規模な災害時においても、致命傷を回避しつつ被害を最小化する「防災力」、そして県民の暮らしや経済活動を速やかに立ち直らせる「回復力」のこと。災害に対する強靭性

## 新たな富や価値の創出

ぐんまちゃんの認知度を向上させ、ブランド化を図るため、アニメ「ぐんまちゃん」の続編制作・放送などの全国宣伝活動を実施します。またYouTubeに自作動画を投稿している影響力の高いYouTuberなどを活用し、適時で効果的な情報発信を強化します。

◆ ぐんまちゃんブランド化	4億3,184万円
◆ YouTuber等による県政情報等発信	3,080万円



ぐんまのクリエイティブ拠点化推進  
 3DCG(3次元アニメーション)やゲームプログラミングなどデジタル技術を使った創作活動を通し、新たな価値を生み出す全国初の人材育成拠点「tsukurun」の本格的な運用を開始します



河川整備

災害レジリエンスNo.1の実現  
 ハード・ソフトが一体となった防災・減災対策を進めます。また災害発生時の対応として、災害派遣用トレーラートイレの導入など新たな事業も積極的に実施します



STEAM教育推進  
 これまでのモデル校での実践を踏まえ、全県立高校でSTEAM教育の視点を取り入れた授業に取り組みます

ニューノーマルGUNMA CLASS PJ  
 小学校1年生から中学校3年生まで、引き続き少人数学級編制とする環境を整備します



災害派遣用トレーラートイレ



ぐんまちゃんブランド化  
 アニメ「ぐんまちゃん」の続編を制作・放送することで、ぐんまちゃんの認知度向上と、県民の誇りの醸成を図ります



YouTuber等による県政情報等発信  
 情報発信媒体が多様化する中で、より効果的な発信を行うため、新しい手法を取り入れます

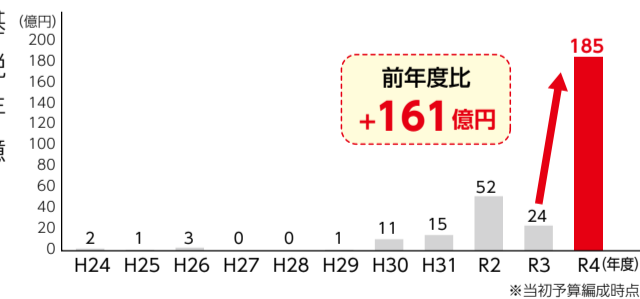
## 重点施策

# 3

## 財政の健全性の確保

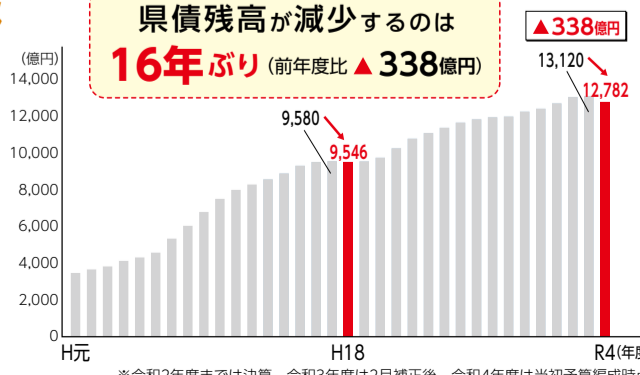
### 基金残高の確保

財政調整基金は、気象災害が頻発・激甚化する中で、大規模災害の際の備えとして重要です。基金残高は、3年度の県税の増収などにより、前年度を大幅に上回る185億円を確保しました。



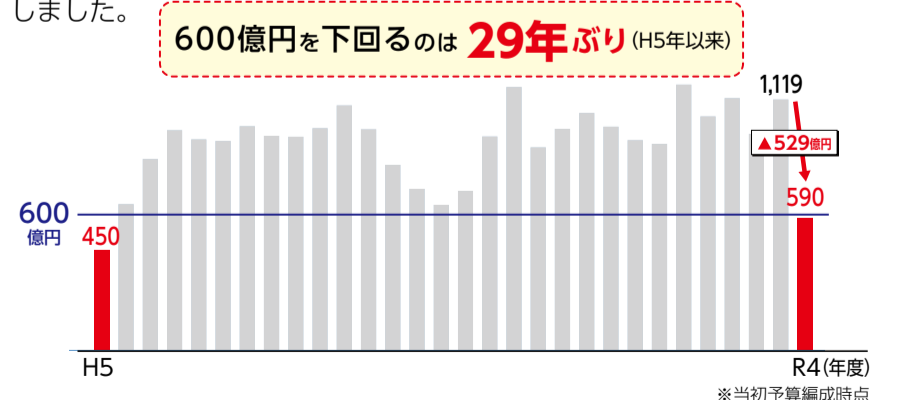
### 県債残高の縮減

県の借金である県債の発行を抑制したため、年度末残高は、前年度より338億円減少しました。全体の県債残高が減少するのは、平成18年度決算以来、16年ぶりとなります。



### 県債発行額の抑制

県債は、県民生活に直結する社会基盤整備のための財源であり、将来の世代にも公平に負担していただく必要があるため、発行しているものです。ただし、残高が増え過ぎると、将来の償還に予算が割かれる事にも留意し、適切な活用を図る必要があります。県債の新規発行額は、臨時財政対策債の減や財源対策的な県債の発行取りやめにより、前年度より529億円減少しました。



### 事業の見直し

財政の健全性を確保するため、計159件(8.7億円減)の見直しを行いました。

問い合わせ先

県庁財政課 ☎027-226-2091